



# しおかぜ通信

八代市立郡築小学校  
校長 村嶋 博史



学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R8,4,20 No.2

郡築小ホームページ

## 就任式を行いました

4月8日(水)、「就任式」を行いました。式では、今年度本校に就任した5人の職員の紹介及びあいさつに続き、代表児童が歓迎の言葉を述べました。その後、1人の転入児童を紹介しました。

就任した5人を含め、全職員21人の力を合わせ、お子様が「自ら課題を見つけ、自ら学び・考え、自ら判断し・行動する子供」(＝自ら学ぶ子供)となるように取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いたします。



## 始業式を行いました

4月8日(水)、就任式に引き続き、「始業式」を行いました。

校長講話では、「これまでの自分より一歩前進しよう」をテーマに、「教室や机・椅子、教科書などが新しくなる年度の変り目は、過去をリセットするチャンスです。是非、なりたい自分を定め、継続して、変身してほしい。大きく変身する必要はありません、小さな変身の積み重ねが大きな成長へとつながります。」など、自己変革を促しました。

また、「その自己変革を力強く進めるためには、集団の力(学校力)が必要です。その集団の力を増大させるために、まずはいつも挨拶が飛び交う学校にしましょう。合い言葉は、『毎日、毎回、誰にでも、明るく、元気のよい、あいさつ』です」と結びました。

その後、生徒指導担当から学校生活の基本(集団生活にふさわしい身なり、頭髪、爪切り、郡築頑張る5など)について、養護教諭から健康な生活の送り方(早寝・早起き・朝ご飯、メディアコントロール、運動など)について話がありました。



## 入学式を行いました

4月9日(木)、入学式を行いました。

来賓の皆様、保護者の皆様、6年生児童(在校児童代表)、本校職員が見守る中、26人の入学児童が緊張した面持ちで入場してきました。

校長式辞では、アンパンマンとドラえもんにたとえ、「誰にでも優しくすること」、「仲間と協力すること」、「しっかりと勉強すること」を伝えました。その校長式辞や来賓挨拶をずっと真剣な表情で聞いている子供がいて、大変感心しました。

その後、6年生の代表が歓迎の言葉を述べて式を閉じました。

明日から始まる小学校生活が、有意義なものになるように、職員一同精一杯サポートしていきます。保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご協力の程よろしくお願いたします。



## 1年生、初めての登校

4月10日(金)、1年生にとっては、入学式後初めての登校日でした。

登校時には、風雨が強く、怪我などしないか心配しましたが、全員無事に登校し安心しました。そして、午前中3時間授業(学級活動や発育測定など)後、お昼前に下校しました。

下校は、帰る方向別に班に分かれ、それぞれの班に本校の教職員と地域の方々が交通安全指導を兼ねて同行しました。地域の方々には、ご多用の中にご同行いただき心より感謝いたします。

